

**製品名: カテニンデルタ 1/CTNND1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe83683**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 108 kDa ; Observed MW: 105 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Catenin delta 1/CTNND1
別名	CAS; P120CAS; P120CTN; CTNND; p120;delta Catenin
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O60716
免疫原	ヒトデルタカテニン由来の合成ペプチド

**背景**

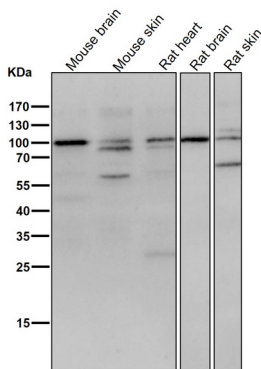
細胞間接着の重要な制御因子であり、C-カドヘリン、E-カドヘリン、N-カドヘリンの細胞接着特性を制御し、それらの表面安定性に

極めて重要です。細胞間接着に加えて、ZBTB33/Kaiso2 や GLIS2 などの複数の転写因子を介して遺伝子転写を制御し、Rhoファミリー GTPase の活性と下流の細胞骨格ダイナミクスを制御します。

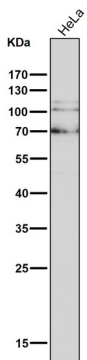
## 研究分野

-

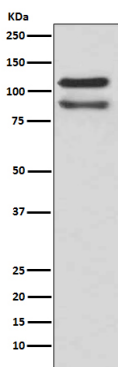
## 画像データ



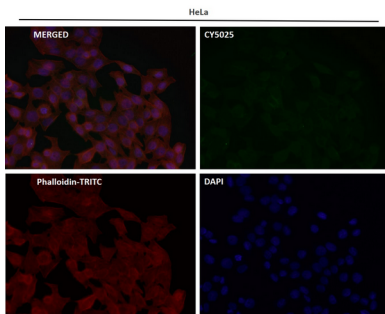
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



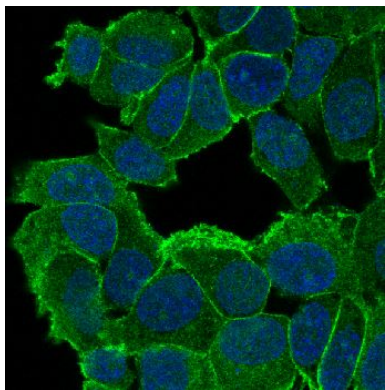
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



HeLa 細胞溶解物中の delta1 カテニン発現のウェスタン ブロット分析。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



デルタ 1 カテニン / p120 カテニン抗体を使用した MCF-7 細胞の免疫蛍光分析。